

東日本大震災 支援活動

去る7月4日～6日に岩手県宮古市へ支援物資を運びました。帰りに被災された各地を巡りました。その惨状を目の当たりにしたときには、声も出ませんでした。一部ですが写真での報告をさせていただきます

《支援物資》①タオル900枚 ②水2032本 ③クラッカー1120食 (支援先 宮古市役所)



宮古市役所へ支援物資を搬送しました



海に面した岩手県山田町です
集落がすべて津波にさらわれました



宮古市副市長・部長・課長が説明して下さいました



大地震、巨大津波の廃墟に顔がゆがみます



宮古市、田老地区では津波が10mの防潮堤を
乗り越え高台の一部の建物が残っただけでした



石巻中央公民館では100名以上の方が避難
生活をされていました



宮城県石巻地域で前を向いて進もうとされています



宮城県女川町では思い通りに復旧が進んでいません

秋永やすじだより

第6号 平成23年11月発行



一頑張る人に夢と希望を

高島市議会議員 秋永安次



主な所属委員会

庁舎・行財政特別委員会／委員長

議会運営委員会／副委員長

産業建設常任委員会／委員

予算常任委員会／委員

ご挨拶
朝夕冷え込む季節になりましたが、皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。皆先方から市議会に送って頂き早くも3年が終わろうとしております。日頃は、ご支援とご協力を頂き心から感謝を申し上げます。さて遅れておりました「秋永やすじだより」第6号をお届けさせていただきます。

高島市議会は6月3日から6月29日までの27日間の会期で開催された6月議会では「平成23年度高島市一般会計補正予算案」を初めとする提出案件は合計で113件でした。又8月30日から9月27日までの29日間の会期で開催された9月定例会では、「平成23年度高島市一般補正予算案」を初めとする提出案件は合計で37件でした。これらを審議した結果いずれも原案通り可決されました。今後も国、県の動向を直視しつつ皆様の生活に直結する大切な事柄を実現させて頂くために議員としての活動に気を引き締めて頑張つてまいります。

政務調査研修に参加しました

8月3・4・5日に北海道ニセコ町と小樽市において観光行政・移住促進について研修を行いました

ニセコ町

ニセコ町はスキー場を中心とする観光を主要な産業とします。近年は、オーストラリアからのスキー客が増加しており、同国からの投資が盛んになっている。さらに、韓国を中心とする東アジア諸国からの観光客も増加しています。近年、夏期はラフティングが盛んである。注目すべきは任意団体であった観光協会が、観光事業活性化の方策として、先進地調査の後に組織改革の検討委員会を設置し独立法人化を決定。株式会社「ニセコリゾート観光協会」を設立した。

法人化の目的

- ・町財政の厳しい中、安定した事業運営を図るには自己的財源の確保が必要であることから行政依存体質からの脱却を目指すため。
- ・変化する市場に対応したスピーディーな意志決定や民間経営体制のメリットを十分に発揮する事が地域産業の発展には必要不可欠と判断。
- ・地域経営会社が広く行動することで、行政の枠を越えた観光促進の牽引役を努めることが可能なこと。

※地理的条件や地域性の違いもあり一概には判断できないが、積極的かつ先進的な取り組みと感じた。



小樽市

小樽市は1960年代には人口20万人をかぞえ、札幌市のベッドタウンとしての役割も持つ。しかし、人口は減少傾向にあり、現在では約13万人まで減少したことを受け、移住促進事業に取り組んだ。

事業の背景

- ・昭和22年～24年生まれ、いわゆる“団塊の世代”約680万人が退職を迎え、大都市圏を中心に「第二のふるさと探し」の動きがある
- ・北海道が首都圏等の50歳～60歳を対象に実施したアンケート調査の結果、約5割が一時的な居住を含め「北海道に住みたい」と回答。「季節限定や期間限定であれば住んでもよい」との回答が3割で、合計約8割が北海道への移住に何らかの関心がある結果となった。

取り組み

- ・相談窓口の開設
- ・ホームページの開設
- ・情報更新 首都圏等でのPR活動の実施
- ・関係団体との連携
- ・おたる移住・交流推進事業研究会の設立



※高島市においても、京阪神に近いという立地と豊かな自然を活かし移住促進により一層取り組むべきと感じた

★日頃の活動日記をホームページに掲載しています。ぜひご覧下さい★

ホームページアドレス <http://www.eonet.ne.jp/~akinaga-yasuji>

E-mail cosumosu1119@iris.eonet.ne.jp

高島市安曇川町四津川529-1

TEL 0740-34-0868

FAX 0740-34-0898

秋永やすじ

検索